

【新宿キャンパス】SPIS チャレンジ制度 採択企画一覧

企画名	団体名	代表者名	企画概要
みんなでつながる ハッピーウォーク	メジナイン	大澤 駿祐 (児童教育学科)	大学周辺の町内会とともに、地域の方々(特に子ども)が交流できる行事を企画し、地域のつながりができるようにする。町内会のイベント参加、地域センターでの工作イベント、10月29日のウォークラリー形式のハッピーウォークを通じ、地域の交流のきっかけを提供する。
全身で”冬を感じてみよう!” 親子の遊び広場	このゆびと～まれ!! ～遊びの広場～	門馬 愛里 (子ども学科)	地域の子育て家庭を対象に遊び広場を開催。大学で学んだ知識を生かし、手作りおもちゃ等を用い、子ども、保護者が楽しく学べる場及び地域の方々と学生の交流の場を提供。広場の中に絵本コーナー、制作コーナー、保護者コーナー等を展開する。また、11月後半の開催のため、冬を五感で感じる企画を実施予定。
子どもたちと多文化体験	センベィノ! (モンゴル語でこんにちは)	朱 星穎 (日本語・日本語教育学科)	日本語教育を受けている都内の子どもたちに、体験を通じ楽しく取り組みながら、今昔の日本文化について理解と興味を深めてもらう。体験内容は食品サンプル作り、紙すき体験、染物体験、伝統衣装を着ての写真撮影等を行う。
日中地域共存プロジェクト	百聞不如一見	市原 稚菜 (中国語学科)	近年、中国人移住者が増え、東京近辺(池袋、大久保、西川口)にチャイナタウンができています。生活習慣の違いによる意識の差等、日本人との問題が発生。両者が暮らしやすい環境を作るため、現地でのアンケート調査を通し、問題を明らかにしながら、解決策を検討、報告書を作成する。